

# 立教観光クラブ ニュース

第 90 号  
平成 17 年 5 月 25 日

発行人 荒井 詔二郎  
編集人 宮島 章  
印刷 株式会社 北斗社  
発行所  
〒352-8558 埼玉県新座市北野1丁目  
立教大学観光学部  
橋本研究室内  
TEL. 048(471)7452

観光事業にたづさわる立教大学校友相互の親睦をはかり、わが国の観光事業発展のためいささかなりとも寄与したい。

## 「食の安全」BSEなんか怖くない それよりも・・・そしてISO-22000

小田 正人 (S 42 営)  
ホテル・レストランコーディネーター  
ISO-9000 認証取得コンサルタント  
食の安全・HACCP・食中毒防止講師

食の国際化に伴い、BSE、O-157やノロウィルスなどによる食中毒、遺伝子組み替え食品、抗生物質耐性菌など「食の安全」が重要な課題となっています。我われの周りを見ても「食の安全」を脅かす問題が沢山ありますが、皆様は何に不安を感じますか？

BSEになぜ不安を感じるのですか？危険部位（脳・脊髄・眼・回腸）さえ食べなければBSEなんか怖くないのです。国産牛を食べて我われがBSEに感染する確率は最大で1200億分の一です。（ちなみに、年末ジャンボで3億円が当たる確率は500万分の一）そもそもBSEは、牛に畜産廃棄物の有効利用のために牛の屑肉や骨を原材料とした肉骨粉を、乳牛の乳量や乳タンパクを増やすため与えて来た結果、発生した病気です。プリオンが蓄積される危険部位さえ食べなければ安全なんです。それよりも、もしオーストラリアでBSEが

発生したら世界の牛肉産業はどうなるのでしょうか？

BSEよりも、我われがもっと気に掛けなければならないものが沢山あります。その一つが抗生物質耐性菌です。狭い畜舎で効率良く家畜を育てるため、運動不足やストレスで病気になる

のを防ぐために多量の抗生物質を使い、その肉を食べた人が抗生物質が効かなくなって来ています。また中国が食糧輸入国になったら世界の食糧事情はどうなるのでしょうか。わが国の食糧自給率があまりにも低いので大いに気になります。

そんなわけで、世界の「食の安全」を保って行くために今年の5月にISO-22000（ISO-9001にHACCPシステムを組み込んだもの）という、食品業界のために作られた初めてのISO規格が発行される予定です。全ての食品サプライチェーンが対象になります。コンプライアンス以上の事を守り顧客満足をアップするために将来的にはISO-22000かISO-9000の認証取得企業しか食品サプライチェーンに関われなくなる時代がくるかもしれません。その時のためにもISO-22000やISO-9000を勉強しませんか？



## 藤 棚

### 私の提案

最終講義「企業再生その後の日本」

立教大学大学院ビジネスデザイン研究科いわゆるMBAビジネススクールも、この春無事2期生を送り出し、今期を最後に退官する教授の最終講義に我々1期卒業生からも多数が参加した。この特任教授は現役バリバリのお役人、経済産業省の大臣官房総務課長。・・・というとガチガチの典型的官僚といったイメージを思い浮かべるだろうが、頭の回転が速く、高めの明るい声、相当な早口で、今注目の「敵対的M&A防衛策と見えない資産を評価する仕組みづくり」つまり日本企業の強みを正しく評価できる新しい評価軸を策定すべき、といったテーマにつ

いて、目いっぱいしゃべりまくる一番人気の教授だった。この授業を通じて我々は何を学んだのか。たとえば、「優良企業とそうでない企業を分けるものは何か」ひとつにはできる経営者が必ずしもカリスマであるとは限らず、目指すべきゴールを現場に吹き込み、士気を高め、同時に経営者自身が従業員との対話の中から現場感覚をつかみ、戦略を現実的なものに修正していく。ペーパー的な戦略論よりも経営者と従業員の濃密な対話を重視したヒト第一の経営姿勢や、暗黙知と互いの阿吽の呼吸によるチームワークを基本とする企業文化。このような「伝統的日本モデルの強さ」を改めて認識することを学んだ。私はいつかまた先生が立教に戻ってきて下さる事を願っている。

(E・Y)

上野のれん会加盟店  
全日本シティホテル連盟

〒110-0015  
東京都台東区東上野 3-17-5  
TEL.03-3834-1601  
FAX03-3832-5424

金子 浩一 36年英卒



東京の  
小さな  
ホテル

カプセルホテル  
ビジネスイン新橋  
Business Inn Shinbashi

本館 / 〒105-0004 港区新橋 4-12-11 TEL.03-3431-1391  
annex / 〒105-0004 港区新橋 4-12-10 TEL.03-3431-1020  
<http://www.rikkyo.com/bis/>

支部便り

中国・四国支部  
総会レポート

3月23日水曜日ひろしま国際ホテルにて立教観光クラブ中四国支部総会を開催いたしました。

東京より荒井会長に出席を頂き13名の参加人数で開催いたしました。

今井支部長の必ず年2回の支部の集まりを開くという方針に基づき毎年春の総会と秋の懇親会を開催しております。

今年は今井支部長の挨拶に続き荒井会長より立教観光クラブ近況報告を受け乾杯の後、個々の自己紹介、大学時代の思い出等を語り楽しい春の夜を過ごしました。次回開催の秋の懇親会でお会いすることを楽しみに散会いたしました。

第13回料飲部会が開催。  
「ノロウイルス対策」をテーマに。

3月9日(水)、八重洲富士屋ホテルにて第13回料飲部会が開催されました。総勢35人(全員男性)のメンバーが参加しました。昭和42・営卒でホテル・レストランコンサルタントの小田正人氏(株ステップ代表)による講演で勉強会を行った。テーマは「ノロウイルス対策～ISO22000の導入」という“食の安全”に関するタイムリー且、日々直面する重大関心事でもあり、参加者は盛んにメモを取っていた。

講演後、観光クラブ会長の荒井詔二郎氏も参加され、同会場で懇親会を行った。十分に衛生管理の上調理された美味しい料理を食べながら、いつものように和やかな雰囲気の中で新会員を含め、交流と情報交換が行われた。富士屋ホテル(株代表取締役社長勝俣伸氏S51, 観光卒)のご好意により、大変に素晴らしい料理

が用意され一堂大満足でした。「ご馳走様でした！」(メンバー全員より)

\*料飲部会はメンズクラブではないのですが、女性の参加者がありませんでした。原会長の発案で、次回からは女性のゲスト参加が可能となり、次回の華やかな部会を期待して散会となりました。

支部便り

## 北海道連合支部総会報告

(支部長 須賀武郎 S45観)

立教観光クラブの会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年の北海道においては、本州の景気回復の報道を見て、今年こそは毎年下がり続けている来道観光客の減少に歯止めを掛けられるのではと期待していましたが、猛暑やアテネオリンピックの影響等もあり、平成15年に比べて10%ダウンという結果になってしまい、今年こそは観光客の減少も底を打ち、回復そして右肩上がりになるものと期待しています。

昨年12月4日、5日の両日、札幌と千歳で日本観光研究学会が開催されましたが、前田名誉教授が出席されると聞き、先生のご予定に合わせて12月5日(日)の学会終了後、札幌後楽園ホテルにおいて前田ゼミOB多数の参加により暫らくの間開催していなかった北海道連合支部会を開催しました。当日は、年末の日曜日につき、会員の皆さんのスケジュールが立て込んでいた上に、北海道の冬にしばしば発生する台風並みの爆弾低気圧による交通マヒのため出席できなかった方もあり、16名の出席となりました。

総会には、韓国からの2名の女性教授陣と橋本観光学科教授、学会で江戸の花見文化を発表された大学院生の長尾さんのご参加をいただきました。2次会は北田英壹(S45観)札幌後楽園ホテル社長のご配慮で、新雪が積もり綺麗に輝く大通り公園を一望するバーで和気藹々と素晴らしいひと時を過ごすことが出来ました。また、橋本教授より最近の観光学部の状況のご説明をいただき、現在、立教大学が置かれている実情を理解することが出来ました。会員からは、年1回は情報交換の場として総会を開いた方が良いとの提案があり、今年から、出来れば3役が来られた時に開催し、北海道連合支部を活性化させたいと考えている次第です。

- ◎印刷部門 (Printing) オフセット印刷。書籍・名簿・チラシ等、低価格・高品質・小ロット承ります。
- ◎プリプレス部門 (Pre-press) パンフレット・書籍・雑誌のデザイン版下制作
- ◎Macintosh・Windows DTP入出力  
入力から編集・出力までOK! HTMLファイルの作成、既存データの加工、スキャン、画像の修正等承ります。

**スポーツライフ社** 〒332-0012川口市本町4-14-8  
TEL. 048-224-7556  
社長 本間良雄 S.52年観光卒 090-3220-9765

web planning  
office foota

■ ホームページ活用してませんか? ■

立教観光クラブ・オフィシャルサイト  
**kankoclub.net**

http://www.kankoclub.net

メルマガ会員募集中!

ウェブ・プランニング

**オフィス風太** http://www.foota.co.jp

tel.04-2960-1586

〒359-1143 埼玉県所沢市宮本町2-18-8

代表取締役社長 木村雅夫(昭62卒) info@foota.co.jp



## 宿泊部会 第4回会合

2005年2月20日(日)～21日(月) 1泊2日

運輸旅行部会との共催により、群馬県伊香保温泉「福一旅館」にて開催



本部会は過去3回都心ホテルにて行ってきましたが、今回は厳しい経営環境の中、加えて温泉問題、災害等様々な社会問題の中で頑張っておられる「地方旅館」を応援すべく、送客力の要でもある運輸旅行部会と合同で開催する運びとなりました。



当部会副部長でもある伊香保温泉「福一」の福田社長（S49観）に場所をご提供いただき、白石・佐原両元観光クラブ会長、荒井現会長をはじめ、総勢26名が参加、1泊2日で交流を深めてまいりました。

日曜日の午後、現地に集合、ゆっくりと温泉につかった後は、コンファレンスルームにて福田氏による講演会を開催、旅館を取り巻く諸問題に対する取組をはじめ、観光活性化を軸とした地域の復興への提言等、熱のこもったお話を聞きました。



そしていよいよ待ちに待った懇親会！大座敷に場所を移し、観光クラブ荒井会長の巨大杯による乾杯の音頭によって始まり、福一ご自慢の料理とお酒をじっくりと堪能しながら、大いに盛り上がりました。

特にホテル宿泊券等豪華賞品の抽選会では、藤原氏と玉井部会長の名コンビの進行による大ジャンケン大会で会場は興奮の坩堝となりました。“家に帰らなくてもいい”というこの上ない開放感から、皆の興奮は収



まらず、フロア貸切状態にいただいた特別客室に場所を移し、夜が更けるのも忘れてグラスを傾け、深夜まで語り合いました。

その後もラーメン・餃子を囲んでの3次会、深夜の露天風呂等々思い思いの時間を過ごし、忘れえぬひとときを送りました。

これもひとえに福田社長をはじめ福一・スタッフ皆様の、全身全力によるサービスと格段のご配慮・ご尽力のお陰でした。この場を借りて改めて御礼申し上げます。

宿泊部会では今後も業種の枠を超えた有意義な交流を深めるべく活動を進めてまいります。観光クラブ会員皆様のご協力とご参加を心よりお願い申し上げます。



鹿兒島市

城山観光ホテル  
TEL099-224-2211

西鉄薬院駅西隣  
TEL 092-781-2211

古代のミネフル、  
太古のめぐみ。

代表取締役社長 保 太生 (昭和47年卒) <http://www.shiroyama-g.co.jp>

感謝と真心でご奉仕。⊕ 東洋観光グループ

ひろしま国際ホテル  
〒730-0032 広島市中区立町3-13 ☎(082)248-2323

ホテルセンチュリー21広島  
〒732-0824 広島市南区約町1-1-25 ☎(082)263-3111

<http://www.toyokanko-g.co.jp>/E-mail:general@toyokanko-g.co.jp

## 運営基金 寄付者リスト

平成16年12月～平成17年3月 計58名  
199,000円＋50,000円

木下幸雄、高野達夫、菊池寛二、阿部隆、石塚順一、滝本勝一、清水誠、山口謙一郎、新庄肇、名越隆雄、深井英治、佐藤厚生、木村智、岡本伸之、松井幹雄、呉東富、鈴木浩、平野利晃、古久根孝男、林郁太郎、武内一良、田野敏明、田中康介、黒岩俊隆、花岡貞夫、菅原勇一郎、筒井俊忠、尾田浩章、佐藤雄二郎、鏑一郎、福原章、大場祺一郎、保太生、藤原邦彦、小滝英蔵、武富一男、伊藤守、名浦正美、黒沢直樹、久保田基義、朱憲論、澤田昭紀、原国昭、田村和久、瓜生義男、齊藤さき子、蘆野進、平岡健二、山口登、石濱朗、横山信夫、伊藤秀行、勝俣伸、小田正人、宍戸学、藤島久美子、関威明、林雅之

《JTB立教会より30,000円 名簿頒布金20,000円》

立教観光クラブ 外国人留学生奨学金  
寄付者リスト

平成16年12月～平成17年3月 計16名  
83,000円

菊池寛二、石塚順一、滝本勝一、名越隆雄、岡本伸之、松井幹雄、呉東富、田中康介、黒岩俊隆、保太生、伊藤守、久保田基義、朱憲論、蘆野進、横山信夫、藤島久美子



## — 講演者プロフィール —

株式会社 リクルート  
国内旅行デビジョンエグゼクティブ  
富塚 優氏

昭和63年4月 株式会社リクルート入社  
広告事業部門にて企業の採用コンサルティングセールスを担当  
平成13年4月 新卒採用事業の責任者に。就職ジャーナル・リクナビ編集長を兼務、1年間で130回の講演を実施。間違いだらけの就職活動を指摘。  
平成16年4月 国内旅行事業責任者に。じゃらん、じゃらんNetを中心に宿泊施設に150万人の送客を実行。現在に至る。

2005年度立教観光クラブ  
～総会・講演会・懇親会のご案内～

当クラブの年間最大イベントである、2005年度総会（講演会・懇親会を含む）を、下記のとおり開催いたします。皆様、万障お繰り合わせの上奮ってご参加の程お待ちしております。

年 月：2005年7月6日（水）

場 所：ホテルオークラ東京

内 容：【総会】

- (1)時 間：17：00～17：45  
(16：30分より受付開始)  
(2)会 場：メイプルルーム(別館2F)

【講演会】

- (1)時 間：17：45～18：45  
(2)会 場：メイプルルーム(別館2F)  
(3)講演者：富塚 優氏  
株式会社 リクルート  
IMCデビジョンカンパニー・国内旅行デビジョン長  
(4)演 題：「一挙公開！国内宿泊施設への送客、学生採用ビジネスを通して得た知見」

【懇親会】

- (1)時 間：19：00～21：00  
(2)会 場：オーチャードルーム(別館2F)  
※ドア・プライズ用豪華景品多数をご用意致します。

交 通：地下鉄 銀座線「虎ノ門」駅 徒歩5分

会 費：(1)1961年(昭和36年)以前卒 ￥10,000  
(2)1962年(昭和37年卒)～  
1997年(平成9年卒) ￥13,000  
(3)1998年(平成10年)以降卒 ￥10,000  
※いずれも、名簿代金を含みます。

その他：(1)「お問い合わせ」と「宿泊予約」  
ホテル担当：営業第一部セールス課  
セールスマネージャー 新井治道  
TEL：03-3224-6600  
FAX：03-3582-3708  
e-mail：araih@tokyo.hotelokura.co.jp

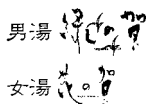
(2)出欠の変更

出欠連絡後に変更がある場合には、必ず下記へご連絡ください。ノーショウの場合、キャンセルフィーをご請求させていただく場合がございますので、ご承知おきください。

【連絡先】

FAX：03-3431-4644  
e-mail：bis@rikkyo.com

風流野天風呂棟



24時間風呂

伊勢志摩国立公園／鳥羽浦  
政府登録国際観光旅館



〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1丁目 TEL.(0599)25-2500(代)  
FAX.(0599)26-2552

## 学 生 支 援 企 業



代表取締役社長 伊藤 守(昭49観卒)

片山 久子(昭54史卒) 湯野 智洋(平6営卒) 半田 哲司(平7営卒)  
田中 秀一(平13観卒) 山科 みちる(平14観卒) 矢代 光弘(平14営卒)  
八島 三津子(平15法卒)

JASDAQ  
証券コード8908

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-1丸の内トラストタワーノース13F  
TEL■03-5218-8908 URL■http://www.maicom.co.jp/